

案内図

みやまっぷ



□ 現地説明会会場

① 上区山車収蔵庫

② 中区山車収蔵庫

← 三河三谷駅～若宮公園

★ 鳶欠遊歩道

★ 乃木山休憩所



三谷の天からながめる海の景色はサイコーです。



若宮海岸
景色を楽しんでもたけ
ではなく、潮干狩り
や美しい貝殻をさが
すこともできます。

三谷温泉①

蒲郡にある4つの温泉郷の1つである三谷温泉には、5つの宿泊施設があり、温泉を楽しめます。



ラバースヒル②

ラバースヒルは、弘法山のすぐ近くにある恋人の丘です。ここからの景色は、絶景です。ラバースヒルの周りにあるハートは、恋人たちの願いがこもったカギです。ラバースヒルからは、海、街、山が見られて最高です。



ここからのながめも最高です。

弘法大師(大師様)を宗祖とし、高野山金剛峯寺を総本山とする高野山真諒の寺院です!



三谷祭のハイマックス

海中渡御④

海中渡御は三谷祭2日目の、日曜日の午前中に行われています。山車がきれいな海若宮海岸を渡ります。見る価値あり!!



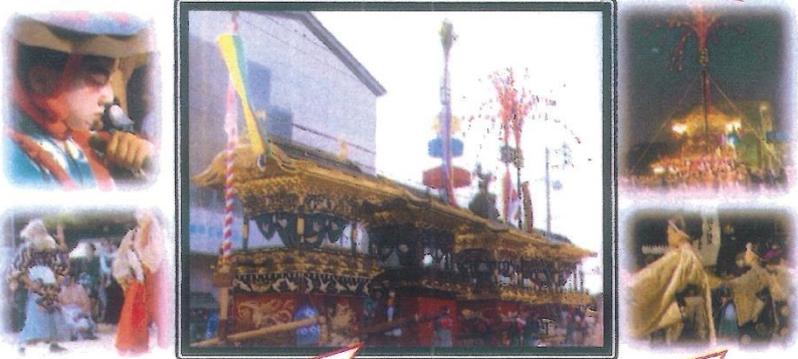
三谷祭のスター

おいでん三谷

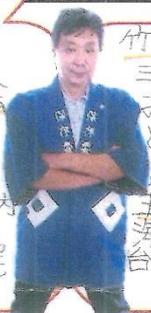
三谷東小学校5年生

三谷祭とは
毎年10月に行われます。屋台や籠りなど踊りを祭しめま。三谷祭は1696年8月に女台まで300年以上の歴史があります。

三谷祭の歴史
三谷村の庄屋 佐左衛門が不思議な夢を見たことが三谷祭のはじまりとされています。



三谷祭保存委員会の竹内さん
三谷祭が大好き。三谷が大好きな竹内さんは、陰で支えたり、三谷祭のことならなんでも知っている達人です。



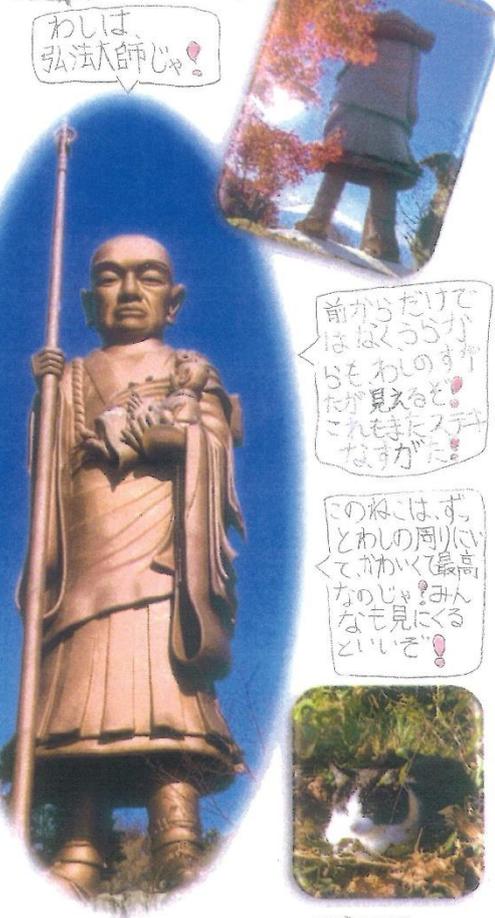
竹内さんのベスト1
三谷祭の夜の姿! 暗やみにとともう山車の灯がとても美しいです。一度は見てほしいです。
五年生のベスト1
海中渡御(うみわたご)をひばりて、マ4台の山車が海を渡ります。三谷祭のクライマックスです。



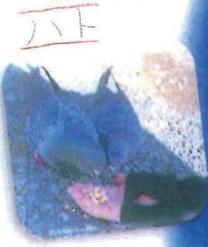
おいでん三谷 PRリーフレット
制作: 三谷東小学校5年生
☆このリーフレットは、ぼくたち5年生がオススメする、三谷の町のステキなスターを紹介しています。

三谷の頂点弘法山★

わしの大きさは **18.7m** じゃ!!
山の上から三谷のまちを見まいるぞ!



わしは弘法法師じゃ!



このハトはいつもわしの豆舟に乗ってくるのじゃ! また、ハトにエサがあげられるぞ!

四季によって、木々の色がかわらうぞ! 景色は三谷の町と美しい海... 見事じゃ!!



前からだけではなくうらからもわしのすがたが見えるぞ! これもまたステキなすがた!

このねには、ずっとわしの周りにいて、わかく最高なわしを見にくるというぞ!



ネコ

三谷が誇る三谷温泉



三谷温泉は、湯原郡にある温泉地の一つで、三谷のまちに温泉が楽しめる場所があります。中にはその中で珍しいお湯も入っています。

明山荘の温泉は神経痛、筋肉痛などの全14種に効く効果があります。雨天風呂もあり、とても気持ちがいいです。

三谷のまちにはいつも近くに海があります。朝夕、夜、晴れた日、夏、冬など、時間や季節によって様々な美しい海を見ることが出来ます。

バイキングは40種類以上の豊富なメニューがあり、どのメニューも見ても食べてもわくわくするものはたくさん。季節によってメニューも変わります。

お客様に楽しんでもらうため、「また来たい」と思ってもらうために、会話を大切にしてお客様をおもてなししています。どのスタッフの方も笑顔がステキ!!

【参考】

三谷祭：「山車（やま）」と呼ばれる美しく巨大な車を「氏子（うじこ）」の大勢の男性が力強く引き回し、八剱神社と若宮神社の間を練り歩く、蒲郡の誇る日本でも珍しい祭です。祭りが行われる日曜日には「海中渡御（かいちゅうとぎよ）」が行われ、4台の山車が氏子に引かれながら300mに渡って海を進む、迫力ある光景を見ることができます。以下の写真は、巨大な山車を保管する倉庫です。三河三谷駅から若宮公園までの道中にもありますので、ぜひお立ち寄りください。

①上区山車収蔵庫



②中区山車収蔵庫



北区山車収蔵庫



西区山車収蔵庫



【パノラマ紹介】 こちらもぜひお立ち寄りください！

★ 鳶欠遊歩道：若宮公園から東に海岸線を進むと温泉街へと抜けることができる遊歩道。遊歩道の中腹からの景色は、三河湾が一面に広がり、太陽の光を受けてキラキラと輝いています。



★ 乃木山休憩所：展望台（下記の写真○印）を上ると、眼下に広がる蒲郡の街並みが一望でき、遠くには山々や三河湾が見え、街と自然が調和した風景が広がっています。

